

―中小企業振興基本条例  
制定の具体化を―

(問) 大阪府が条例制定し、府下各市で条例制定の取り組みがすすんでいる。中小企業のまち、東大阪にふさわしく中小企業政策を政策の柱として位置づけ、どんな時代にあっても揺るぎなく実効性ある施策を講じるためにも振興条例の制定が必要。その具体的手だてとスケジュールを示せ。

経済部長 他都市の制定状況を一定整理してきたところ。中小企業のまちの地域特性をふまえ独自のものを考えており、今後制定に向けて具体的検討をすすめる。

―高すぎる国保料の  
負担軽減を―

(問) 国保加入世帯で平均所得が五年前と比べ実に三

十四万円、二十三日も所得減少となっており、家族数が増えると負担は一層高い。負担の限界を超えているも

とで多人数世帯や低所得世帯へ軽減策を実施すべき。市民生活部長 厳しい国保財政ではあるが、今後何らかの軽減策を検討していく。

―中学校給食は  
自校方式で導入を―

(問) 岡山県久米町では、学校給食で〇―157による食中毒が起こり、センター方式が被害を大きくした。食物アレルギーへの対応、震災時に避難所である学校で給食を出せる防災の視点からも中学校給食を自校方式により導入すべき。

学校管理部長 自校方式は他の方式よりも食育を行う上ですぐれているが、新集

中改革プランにある集約化を基本に考える。

―安全・安心な学校  
施設の整備・改修を―

(問) 小中学校で校舎のひびやコンクリート片の落下が確認されている。トイレも一部の修繕では間に合わないほど老朽化している。子どもたちが安全で安心して学べる環境をつくるよう、修繕予算を増やすべき。

学校管理部長 子どもたちに安心して良好な学校生活の場を与えるためには営繕予算の拡充が不可欠。関係部局に強く働きかける。また子どもたちが使いやすいトイレに計画的改修を行う必要がある。

―待機児童解消へ  
新たな保育所整備を―

(問) 来年度も多くの保育

所未入所児童がでるおそれがある。市長判断の遅れにより、来年度当初四園の開設が一年先送りとなった。新園開設を待つまでもなく、早急に新たな保育所整備計画を策定すべき。

福祉部長 待機児童状況や国の「子ども・子育て新システム」の動向、新たな保育所の申請状況を勘案し、二〇一二年度中には待機児童の解消策も含め今後の保育施策にかかる考え方を示すよう努めたい。

―青少年運動広場を  
誰もが使えるように―

(問) 長瀬青少年運動広場の野球場は、青少年センター野球教室として地元少年野球チームに独占使用させている。条例規則で優先規定はなく、青少年誰もが利

用できるはずである。しかし市は条例規則にそった運営をしていない。いつ改善するのか。

教育長 改善の必要性感じている。早急に改善したい。

―環境保全公社の解散  
すべきでない―

(問) 環境保全公社雇い止め、解雇問題で労使が争う事態に陥った。公社側からの和解提案で合意となったが、この間の市の態度を反

省し、混乱を謝罪すべき。またこの事態により環境清掃行政が混乱し、来年度以降のごみ収集体制すらまとめられていないのが実態。今後の方針を示せ。

副市長 二〇〇九年九月に公社臨時職員に関する労働争議が起こり、解決まで二年間という年月がかかり、ご迷惑とご心配をおかけした。今後はこんな事態が生じないように努めていく。



雨漏り等で穴が開いた学校トイレの天井

### 自由民主党

代表質問 藤本 卓司

個人質問 樽本 丞史

## 市民の夢(切望)であるラグビーW杯の誘致状況！ 自然災害の恐怖を前に本市の防災意識と対策は？

―経済政策の基本的な  
考え方について―

問 本市における経済状況は悪化の一途を辿っていると言っても過言ではない。

市長は「地域が元気なまち東大阪」を重点施策として

いるが、経済政策の基本的な考えを示せ。

市長 市内製造業集積の維持・継承に向けた総合的な施策を展開するとともに、製造業が取り組む最先端・成長分野の技術開発の支援、

更には商店街の賑わいづくりなど、様々な施策を積極的に展開していく。

―防災計画の見直し―

問 市長は「防災・防犯のまち東大阪」を重点施策としている。東日本大震災の

支援協定の見直しなど関係部局と調整を図りながら進めている。

―ラグビーW杯誘致―

問 W杯の会場誘致は市民の夢として何とんでも実現しなければならぬ。またラグビー場だけでなく、周辺を含めた大規模な整備が必要となる中では都市整備の観点からも絶好のチャンスである。誘致に向けた意気込み、ラグビー場を含

む市全体の構想を示せ。

市長 モノづくりのまち、ラグビーのまちを全世界に発信する絶好の機会ととらえ、開催に向け全力で取り組んでいきたい。あわせて花園中央公園の価値の再認識を行い、スポーツとともに成長し続けるまちづくりに取り組んでいきたい。

―未収金対策室の取組み―

問 財源の確保は市の大き

(次頁へつづく)